



NPO法人シャローム ひまわりプロジェクト2019 栽培協力者さま 募集のお知らせ

今年でシャロームが主催する「ひまわりプロジェクト」も8年目を迎えます。2011年3月11日に発生した東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故により、地元でのひまわり栽培を断念せざるを得ませんでした。その後、福島をご支援下さる皆さまのおかげで、シャロームから食用ひまわりの種をお送りし、全国各地でひまわりを栽培していただく「ひまわりプロジェクト」が始まりました。

福島から送られた種は全国で花を咲かせ、そこから採れた種は福島へ返送されます。そしてひまわり油「みんなの手」として製品化され、再び皆さまのお手元に返っていきます。この過程を通してシャロームでは障がい者福祉施設へお仕事を提供し、収益は福島の子どもたちの県外派遣事業「ひまわり大使プロジェクト」や長期化する支援活動のための自主財源となっていきます。また、全国に広がる支援の輪は地域を越えて多くの人々を繋ぎ、交流が深まっています。栽培の現地からは、景観作物として地域づくりに貢献する様子や「親子で植えたひまわりのおかげで、家族の会話が豊かになった」「住民同士の協力の輪が広がった」「子どもたちの学びの機会につながった」等のお便りも届けています。

ここに、今年の栽培協力者さまを募集いたします。皆様からお寄せいただいた栽培の工夫のご報告をもとに、園芸アドバイザーと共に栽培技術マニュアルを作成しました。種とともに【油糧用のひまわり「春りん蔵」の育て方】をご送付させていただきます。ご協力下さる方は、別紙申込書にご記入の上、FAX、郵送またはメールにて下記連絡先までお送り下さいますようお願い申し上げます。皆さまのご協力を心よりお待ちしております。なお、本状と行き違いで、既にお申し込みの方々はご容赦下さい。

NPO 法人シャローム 代表 大竹静子

<年間基本スケジュール>

- 2～5月 栽培協力者の募集・登録
- 3～5月 ひまわりの種発送～種植え
- 8月 ひまわりの開花
- 9～10月 ひまわりの種収穫～乾燥後、ご返送
- 11～12月 ひまわり油搾油（圧搾搾り製法）
- 12月 「みんなの手」完成～販売・ひまわり感謝祭の開催

5月までに種を撒いてもらうと、
油の含有量も増えるし、鳥さんに
食べられる被害も少ないんですって！



<お願いと確認事項> ★必ずお読み下さい。

- ・「ひまわりプロジェクト」へのご参加は、個人・団体を問いません。
- ・栽培するひまわりは「油糧用ひまわり」です。食用の専門品種ですので、シャロームから送られたもの以外の種と混合させないようにお願いします。
- ・使用している種はF1品種ですので、品質・収穫量安定のため、昨年収穫された種のご利用はお控え下さい。2019年作付け用の種は、改めてこちらからお送りいたします。
- ・収穫後の種の返送費用につきましては、大変恐れ入りますがご協力者様がご負担下さい。

NPO法人シャローム「ひまわりプロジェクト」実行委員会
〒960-8141 福島県福島市渡利字鳥谷下町 67-1（ベーシック憩内）担当：野内
Tel：070-5474-4166 Fax：024-573-8426
Mail：info@nposhalom.net（野内宛）HP：http://himawariproject.com/